

(仮称) つくばみらい市義務教育施設適正配置再検討計画 (案) (既に複式学級が発生している学校に関する計画案) に対する意見の内容および市の考え方

意見提出期間	平成31年1月26日(土)～平成31年2月24日(日)		
意見提出者数	6人	意見件数	9件

No.	意見項目	意見の内容	件数	市の考え方
1	複式学級の教育上の課題について ※4ページ	複式学級であっても、学校・P T A・行政の努力で、大規模校と遜色ない教育が可能ではないでしょうか。少人数だからこそ、できる事や学べる事があると思います。	1	<p>■原案どおりとします。</p> <p>複式学級の教育上の主な課題は、原案のとおりと考えています。</p> <p>小規模校にも様々なメリットが存在しますが、過小規模校や小規模校と標準規模校を比較した場合に、教育内容や教育環境において、遜色なく提供することは困難であると考えます。</p>
2	全体計画について ※7ページ	複式学級以外の過小規模校の計画は全く白紙なのではないでしょうか。例えば、小張小学校は平成34年に統合となっていました。	1	<p>■原案どおりとします。</p> <p>市内全域の適正配置については、現在、つくばみらい市義務教育施設適正配置審議会及びつくばみらい市学区審議会において、審議中です。</p>

		<p>小張小学校を陽光台小学校と統合し、その跡地を「小張中学校」としたらいかがでしょうか。これまで培ってきた文化を尊重しながら、街の発展にも対応できることが最大のポイントと考えます。</p> <p>以下にメリットを記載します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. みらい平地区は、中学生が急増しているため、中学校新設ニーズが高い。</li> <li>2. 小張小学校の敷地は高台にあり、田園風景や富士山などが望めるため、自然との調和を感じられる。</li> <li>3. 既に耐震工事も行われているため、中学新設のためのコストが抑えられる。</li> <li>4. 小張中学校(みらい平中学校ではない)とすることで、形は変わるが、綱火など小張小学校が築いてきた文化を継承することができる。</li> </ol>	1	<p>■原案どおりとします。</p> <p>市内全域の適正配置については、現在、つくばみらい市義務教育施設適正配置審議会及びつくばみらい市学区審議会において、審議中です。</p>
--	--	---	---	---

3	<p>複式学級の解消による課題（学区）について ※9ページ</p>	<p>三島小学校の統合先に板橋小学校も選択肢に入れてほしいです。</p> <p>それによって、三島小学校区の伊奈東中学校区となる部分は、小学校から中学校にスムーズな進学が可能となります。</p>	<p>1 ■原案どおりとします。</p> <p>「学区の変更については、学校関係者同士の話し合いを踏まえて決めていきます。」と記載したとおり、三島小学校の統合校は谷井田小学校としながら、課題としている学校区については、今後、相談しながら決定していきます。</p>
4	<p>通学対策について ※10ページ</p>	<p>関係者の理解を得るために、スクールバスの運行が大切です。しかし、通学路の安全確保について具体的な対策がないです。</p> <p>小学校では、車道と歩道のガードレール保護、歩道道幅の確保、歩車分離信号の設置、防犯カメラの設置など具体案の追記が欲しいです。</p> <p>中学校では、街路灯が少なすぎるのが問題です。塾やコミュニティセンター、友人の家に遊びに行く等があり、冬は18時でも真っ暗な場所がみらい平地区でも多いです。帰宅時間は「自己で管理してほしい」という人もいるのかもしれませんが、犯罪や事故はそうした責任の押し付け合いから生まれますので、街路灯の設置は十分に行ってほしいです。</p>	<p>1 ■原案どおりとします。</p> <p>通学環境の変化に伴う遠距離通学に関する配慮として、スクールバスによる通学支援を実施する予定です。</p> <p>通学路については、現段階で決定しているものではなく、今後設置される統合準備委員会の中で検討され、通学路やその通学方法等について決定してまいります。</p> <p>また、小中学校の通学環境については、警察や茨城県等の関係機関で構成される通学路安全推進会議の中で、危険個所の洗い出しやその安全対策に取り組んでいきます。</p>

5	事前交流事業の実施について ※10ページ	事前交流会は統合先の小学校のみで行うのではなく、相互で学んだ環境を理解する意味で、廃校となる小学校でも実施してほしい。 子ども達のストレス軽減や対等な統合にも繋がり、いじめ発生の抑制にも効果が期待できると思います。	1 ■原案どおりとします。 計画には、事前交流事業の実施場所について記載はありませんが、相互の小学校や校外など、幅広い活動を想定しています。
6	統合スケジュールについて	2020年4月統合を目指しているなら動きが遅すぎると思います。具体的なスケジュールが出てこないと保護者も不安になります。 ゴール(目標達成の姿)から逆算し、スピード感をもって実施していただきたい。	1 ■原案どおりとします。 具体的なスケジュールについては、今後、統合準備委員会の中で、お示しいたします。その委員会において、各検討事項のゴール地点を目指し、スピード感をもって進めてまいります。
7	市の発展・まちづくりについて	学校を残し、市の魅力の一部としてアピールした方が、市の発展や繁栄のきっかけになるのではないのでしょうか。 統廃合をすれば、みらい平地区の一極化を加速させ、既存地区の過疎化を更に悪化・延長させる結果になるのは確実です。安易に管理がしやすい、経費がかかる、国の方針だからといって統廃合を進めれば、市の大部分での過疎化・高齢化という問題が出てくるでしょう。	1 ■原案どおりとします。 教育施設の適正配置と市の発展及び繁栄については、必ずしも同一の問題とは捉えていません。 しかしながら、これまで学校が地域に果たしてきた歴史的役割やコミュニティ形成の場といった部分についてはしっかり配慮し、学校統合後、その跡地利用を地域の皆さまのご意見を聞きながら、有効活用していきたいと考えます。 また、適正配置は、財政面や国の方針によって進めるものではなく、子ども達の教育環境の更なる充実のために実施するものです。

	<p>みらい平地区の中学校新設は、以下の理由により実現してほしいです。</p> <p>小中学生の平成40年までの児童生徒数の推計値が、発展ではなく衰退する方向で資料を作っていることが気になります。折角のつくばエクスプレス線による人口流入効果を、市政は一時的なものとして扱っているとも取れます。通常駅ができるのはチャンスです。それにも関わらず、人口循環が図れず20年後には生徒数が衰退の一途であるなら、失政です。</p> <p>当初みらい平地区の土地利用計画は、若い人が集まるように設計されていました。そして結果、高額建設となった陽光台小学校ですが、雑誌掲載など宣伝効果等があり、人口流入に成功しました。</p> <p>平成40年に生徒数が衰退するとすれば以下が原因です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅力を考えた設計・計画がない(若者は去っていき、高齢者が残る設計)。</li> <li>・ 市内への就職先が少ない(人口が定着せず、流出を招く)。</li> <li>・ つくばみらい市はみらい平地区だけではなく、広すぎるため、公平性を保つのが難しい。</li> </ul>	<p>1 ■原案どおりとします。</p> <p>みらい平地区の中学校建設については、現在、つくばみらい市義務教育施設適正配置審議会及びつくばみらい市学区審議会において、審議中です。</p> <p>また、その他のご意見やご提案いただいた内容につきましては、貴重なご意見として、担当課へ情報提供し、今後の参考とさせていただきます。</p>
--	---	---

	<p>・みらい平地区への偏りが不満。</p> <p>結果、みらい平地区の発展が中途半端となり、人口循環に失敗するという結果です。大変難しい道かと思いますが、以下が実行できれば人口循環の失敗は軽減されます。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. みらい平駅前のピアシェイ(ダイワ)と協議して、隣の土地と合わせて商業施設を誘致。</li><li>2. みらい平駅からその商業施設までの区間にも商業施設を誘致する。</li><li>3. とりせんから高速道路反対側の広大な土地には総合病院を誘致。市として総合病院の間借りはしない。</li><li>4. みらい平地区の中学校は新設し、若者が生んだ子どもも土地に定着循環しやすくする。</li><li>5. できれば、新設中学校はみらい平から北の土地の都市軸道路沿いに設置する。これで人数のバランスや福岡小の学生の通学路距離の問題が解消する。中学校の位置関係もよくなる。</li><li>6. 公立高校の誘致もしたほうが良い。上記の新設中学校の近くに新設するか、富士見ヶ丘の中学校予定地を利用するのがよい。</li></ol>	
--	--	--

	<p>7. 観光資源であるワープステーション江戸をもっと観光地として活用できる。オリンピックでアピールすればかなり市のアピールとなる。</p> <p>8. みらい平地区では給食センター設置や商業・工業の誘致はゆっくりだが進んでいるため、将来みらい平で働くということが可能になっていくと人口減少は止められる。</p> <p>9. つくばみらい市全体でも誘致できる土地を増やせば、高速道路や研究学園などと繋がりを持ち、就職する場を増やせる。</p> <p>    市政に期待するのは、もう少しの将来への投資です。市の借金が増えてどうする？という話は若い世代がつくばみらい市には残らない前提の話です。人口と法人を集め、税収を増やすということに諦めているのではないのでしょうか。</p> <p>    商業・工業施設の誘致が失敗し、20年後には人が離れ、法人税・市民税・住民税が得られないから借金が返せなくなるというストーリーだとそうなります。しかし、今はまだ借金を気にする段階ではないです。小中高問題が解決することと商業施設を誘致することがカギです。みらい平地区をしっかりと完成させることが大事だと考えます。</p>	
--	---	--

